



2026年7月6日

各位

会社名 abc株式会社
代表者名 代表取締役社長 松田 元
(コード：8783、スタンダード市場)
問合せ先 経営企画部 部長 谷井 篤史
<https://www.abc.co.jp/form/corp/>

第19回新株予約権の一部取得及び消却に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2026年2月26日に発行した第三者割当による第19回新株予約権（以下、「本新株予約権」といいます。）につきまして、下記のとおり、2026年7月31日付で、残存する本新株予約権の一部を取得し、取得後直ちに消却することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本第三者割当の発行及び条件等に関する詳細につきましては、2026年2月10日付で開示いたしました「第三者割当による新株式及び第19回新株予約権の発行に関するお知らせ」をご参照ください。

記

1. 第19回新株予約権の一部取得及び消却

| | |
|----------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) 取得及び消却する新株予約権の名称 | abc株式会社 第19回新株予約権 |
| (2) 発行した新株予約権の数 | 392,347個 |
| (3) 新株予約権の取得及び消却対象者 | Seacastle Singapore Pte. Ltd : 128,181 個 Wowoo Pte.Ltd. : 74,167 個 Soul Ventures Holdings Limited : 71,771 個 |
| (4) 取得及び消却する新株予約権の数 | 274,119個 (注) |
| (5) 新株予約権の取得及び消却日 | 2026年7月31日 |
| (6) 新株予約権の取得価額 | 総額95,393,412円 (新株予約権1個当たり348円) (注) |
| (7) 消却後に残存する新株予約権の数 | 82,000個 Wowoo Pte.Ltd. : 80,000 個 株式会社日本金融経済リサーチ : 1,000 個 竹村 滋幸 : 1,000個 |

(注) 「取得及び消却する新株予約権の数」、「新株予約権の取得価額」は本日以降、本新株予約権が行使されなかったと仮定した場合の数値を記載しております。

2. 本新株予約権の一部取得及び消却の理由

当社は、2026年2月26日を払込期日及び割当日として本新株予約権を発行し、資金調達および事業推進を図ってまいりました。また、本新株予約権の保有先であったWowoo Pte.Ltd.より承認依頼を受け、当社の経営全般へのアドバイザー・顧問先である株式会社日本金融経済リサーチ（代表取締役 森信親氏）に1,000個、竹村滋幸氏に1,000個（2026年3月27日譲渡承認）を譲渡することを承認し、中長期的な戦略的アライアンスの構築・強化を図ってまいりました。

しかしながら、本新株予約権の発行以降、国内外の経済情勢や市場環境の変動に伴い、当社の株価が本新株予約権の行使価額（209 円）を下回る状況が継続しております。本新株予約権は行使価額が固定されているため、現行の市場株価との乖離が長期化するリスクがあり、当初想定していた機動的な資金調達の進捗が困難であると見込まれる状況に至りました。

こうした状況を踏まえ、当社は割当先との間で、現在の市場環境により適応した新しいファイナンススキーム（リファイナンス）への移行に合意いたしました。

具体的には、本日付で別途開示いたしました「第三者割当による第 1 回無担保社債（私募債）及び第 20 回新株予約権（行使価額修正条項付）の発行及び第 19 回新株予約権の一部取得及び消却に関するお知らせ」とおり、社債による速効性のある資金確保と、株価連動性を高めた新たな行使価額修正型新株予約権の発行へと切り替えを行います。

これに伴い、従来の固定型である第 19 回新株予約権の市場調達分をそのまま並行存続させることは、潜在株式数の肥大化（希薄化リスクの重複）を招く懸念があるため、新株予約権発行以降の株価動向や当社の資本政策、今後の市場環境等を総合的に判断した結果、発行要項に基づく取得条項を適用し、残存する一部について取得および消却することといたしました。

3. 今後の見通し

本件が 2026 年 8 月期の連結業績等に与える影響は軽微です。

以 上